

ふくい街角景気速報

(平成29年9月分)

調査期間 平成29年9月11日～25日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは52.2となり、前月と比べ1.9ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは50.6となり、前月と比べ3.9ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 52.2 (前月比 +1.9)

- 家計動向関連では、前月と同水準であった。
- 企業動向関連では、前月に比べ4.6ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ2.3ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

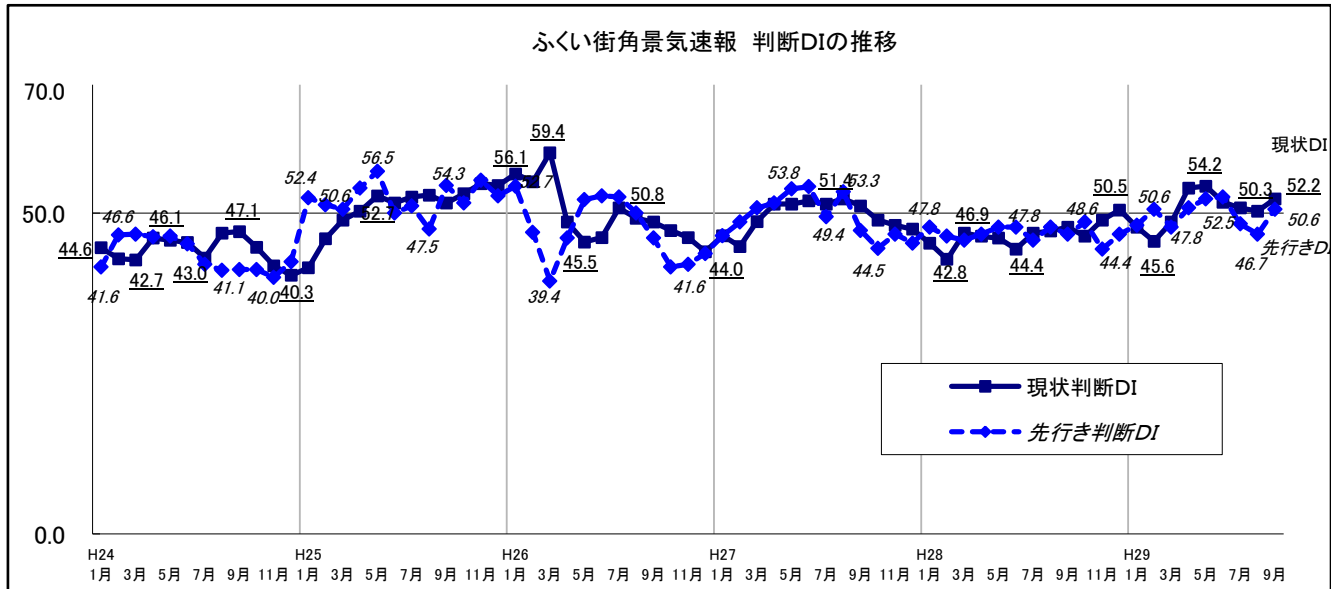
- 建材関係が需要期の真っただ中であり、受注も増加している。
(化学・プラスチック製造業)
- 先行受注も厳しく、中旬の台風でも大きなキャンセルが続き、低迷している。北陸新幹線金沢開業の効果も、徐々に勢いがスローダウンしている。
(旅館業)

■景気の先行き判断DI 50.6 (前月比 +3.9)

- 家計動向関連では、前月に比べ2.9ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ6.8ポイント上昇した。
- 雇用関連は、前月に比べ0.2ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 暖房機の購入時期である。年末商戦が近づいてくる。(大型小売店)
- 農作物の相場高騰についても、大きな影響が見られず、また今後も消費動向に変化が見られない。(スーパー)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H29 4	5	6	7	8	9	(前月差)
合計		53.9	54.2	51.7	50.8	50.3	52.2	+1.9
家計動向関連		51.1	54.5	48.3	48.9	50.6	50.6	+0.0
小売		50.0	53.9	50.0	48.4	50.0	53.2	+3.2
飲食		50.0	75.0	25.0	75.0	50.0	50.0	+0.0
サービス		54.2	54.5	47.7	45.8	52.3	43.8	▲8.5
企業動向関連		53.8	51.5	53.0	50.8	49.2	53.8	+4.6
製造業		52.2	53.3	55.4	47.8	48.9	53.3	+4.4
非製造業		57.5	47.5	47.5	58.3	50.0	55.0	+5.0
雇用関連		63.5	59.6	59.6	57.7	51.9	54.2	+2.3

○回答別構成比

	年 月	H29 4	5	6	7	8	9	(前月差)
良くなっている		3.3%	3.3%	2.2%	3.3%	3.3%	4.4%	+1.1
やや良くなっている		25.6%	27.8%	23.3%	20.0%	18.9%	16.7%	▲2.2
変わらない		55.6%	53.3%	55.6%	56.7%	53.3%	64.4%	+11.1
やや悪くなっている		14.4%	13.3%	16.7%	16.7%	24.4%	12.2%	▲12.2
悪くなっている		1.1%	2.2%	2.2%	3.3%	0.0%	2.2%	+2.2

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H29 4	5	6	7	8	9	(前月差)
合計		50.8	52.2	52.5	48.3	46.7	50.6	+3.9
家計動向関連		50.0	50.0	51.1	45.0	44.9	47.8	+2.9
小売		51.6	50.0	50.8	45.2	46.0	48.4	+2.4
飲食		50.0	50.0	50.0	25.0	37.5	50.0	+12.5
サービス		45.8	50.0	52.3	47.9	43.2	45.8	+2.6
企業動向関連		50.0	51.5	51.5	48.4	47.0	53.8	+6.8
製造業		51.1	53.3	52.2	46.7	44.6	51.1	+6.5
非製造業		47.5	47.5	50.0	52.8	52.5	60.0	+7.5
雇用関連		55.8	61.5	59.6	59.6	51.9	52.1	+0.2

○回答別構成比

	年 月	H29 4	5	6	7	8	9	(前月差)
良くなる		2.2%	1.1%	3.3%	2.2%	2.2%	2.2%	+0.0
やや良くなる		22.2%	26.7%	18.9%	20.0%	14.4%	17.8%	+3.4
変わらない		53.3%	53.3%	63.3%	48.9%	54.4%	61.1%	+6.7
やや悪くなる		21.1%	17.8%	13.3%	26.7%	25.6%	17.8%	▲7.8
悪くなる		1.1%	1.1%	1.1%	2.2%	3.3%	1.1%	▲2.2

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	家計 動向	福井	観光物産店	「いちほまれ」に関連した企画で売上げが伸びている。
		丹南	電気機械	新モデルの立ち上がりに備えた在庫の積上げのため、生産が高水準で推移している。
	企業 動向	嶺南	運輸	10月からは車輛、人手が足りなくなってくる。大飯発電所の再稼働および国体関連の業務が増加している。
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	レストラン	家族、グループでの利用が増加により、売上が増加している。
		丹南	商店街	季節が変わり来店客が増えてきた。
		嶺南	スーパー	ポイント企画の効果による。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック	建材関係が需要期の真っただ中にあり、受注も増加している。
		福井	不動産	受注や顧客よりの問い合わせ等が増加傾向にある。
		奥越	電気機械	受注が増加している。
		丹南	伝統工芸	今後の受注も決まっている。
	雇用	嶺南	学校就職担当者	学生の就職がおおむね終了に近づいてきているが、中小企業からの追加募集も先月に引き続き数件受けている。
③変わらない	家計 動向	福井	自動車販売・整備	売上高、新車の受注状況、お客差の動向、来店客数等からみても良くなっているとは感じない。消費者の財布のひもは固い。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	お盆、帰省対応等ハレの日の需要時期は、客数・売上とも多少なりとも盛り上がるも、その他の時期は特に変化なし。
		坂井	観光・レジャー施設	今夏の天候不順や日照不足等の影響もあり、今月も含めて個人客・団体客ともに、やや客足は鈍かった。直接的に景気が上向きか下向きかの判断は難しい。
		丹南	小売店	消費者が必要な物しか購入しなくなっている様子。
		嶺南	商店街	商店街の中でも業種によって人手不足が表面化している。売上は店舗によって格差が広がっているように思う。
	企業 動向	福井	金融機関	個人消費については季節商品が不振であるものの、全体では緩やかな持ち直しの傾向が見られる。
		福井	一般機械	中国市場の景気回復と排ガス規制特需により好調であった国内生産が、9月以降反動で減少見込みであったが、予想に反して反動はなく好調を保っている。
		奥越	繊維	前期比並みの受注はあるが、分野別にバラツキが大きい。ユニフォーム関連および自動車関連については堅調に推移しているが、衣料関連が厳しい。
		嶺南	食品	秋のシルバーウィークの動向も今ひとつ。さんまや秋鮭の不漁、海外原料の高騰により市場関係は厳しい。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	業務の相手方や市民の皆様の様子に変化が見られないため。
		嶺南	就職情報誌	原発の停止により依然として市内の経済活動は低迷しているなかで、新幹線建設工事関係業者の流入が見られたが、現在は変動がない。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	既存店ベースでは、ほぼ昨年並みの売上げである。
		坂井	観光物産店	昨年よりも売上げが伸びていない。
		嶺南	旅館	9月は、先行受注も厳しく、中旬の台風でも大きなキャンセルが続き、低迷している。北陸新幹線金沢開業の効果も、徐々に勢いがスローダウンしている。
	企業 動向	福井	石油関連製品販売	原油価格が9月に入り高騰しており、石油製品の値上げが遅れている。
		丹南	眼鏡	海外からの受注、国内専門店の売上げが減少傾向にある。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	人材不足によるコスト増、機会ロスなどが生じている。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	丹南	電気機械	新製品の立ち上がりに向け、主要顧客からの需要の回復が見込まれる。
		嶺南	運輸	10月からは車輛、人手が足りなくなってくる。大飯発電所の再稼働および国体関連の業務が増加している。
②やや良くなる	家計 動向	福井	小売店	隣地に大型食品スーパー店が開店し、集客効果により自店にも来店数が増える期待感がある。
		奥越	土産品等販売店	紅葉シーズンによる観光客の増加が期待される。
		丹南	商店街	10月からが主な販売期間だから。
		嶺南	大型小売店	暖房機の購入時期である。また、年末商戦が近づいてくる。
	企業 動向	福井	繊維	シーズンに入るため、受注の増加が予想される。
		奥越	電気機械	安定した受注が見込まれる。
		丹南	鉄鋼	年末に向け必要なものが需要が上がると思われるため。
		福井	不動産・建設	秋頃の移動需要で例年やや上向く。
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	必要なものを、必要な分だけという購買状況は、容易には変わらない。
		福井	スーパー	農作物の相場高騰についても、大きな影響が見られず、また今後も消費動向に変化が見られない。
		福井	自動車販売・整備	衆議院の解散、天候不順、北朝鮮のミサイル問題等々、国民が不安に感じる要素ばかりで経済へ与えるマイナス要因が多く感じる。
		坂井	観光・レジャー施設	秋の旅行シーズンとなり期待しているが、現在の予約状況は前年並みではあるものの先行きの判断は難しい。
		丹南	小売店	年末、年始に向けては、例年と変わらないと思われる。
	企業 動向	福井	金融機関	個人消費は、回復基調が続くと期待される。海外経済の回復傾向を受け、持ち直しが期待されるが、先行きの不透明さから、弱含みで推移する可能性も否めない。
		福井	運輸	選挙戦の影響はありうるが、現状、景気に関する変動要因がないと感じている。
		坂井	繊維	顧客の動向から、動きの良いものもある。
		奥越	繊維	国内消費の低迷で受注に勢いが無い。先行き不安があるが、12月までは大きな変化がないと思われる。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	人材不足感が高どまりの状況にある。
嶺南		労働相談員	嶺南地域の景気状況は、高浜原発が稼働中となり、さらに大飯原発が稼働すれば景気上昇も見込める。しかし、嶺南地域全体では、年々人口が減少傾向にあり、有効・新規求人倍率が高くなっており、住民には景気が上昇しているとは考えにくい。	
④やや悪くなる	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	店舗等が昨年より少なくなっている為。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	消費面から見て、景気が良くなるとは思えない。他産業からの景気上昇に期待したい。
		坂井	小売店	冬に向かい、県外客の減少が見込まれる。
		坂井	スーパー	地政学的な不安から景気は伸び悩むと思う。節約志向が依然続いている。
	企業 動向	福井	化学・プラスチック	建材関係の需要期が終わるため、生産量としては落ち着いてくる。
		福井	石油関連製品販売	原油高騰および円安の影響による。
		丹南	食料品製造	天候に左右されるため、今後冬に向かって寒くなり入客は減少することが予想される。
		嶺南	食品	これからシーズンとなるかきの輸入物も数量減、相場高が確実となっており厳しい商戦となる。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)